

パートナーシップシティ

市民とのパートナーシップによるまちづくりを進める「鹿児島市」。
福祉や教育などさまざまな分野にわたる地域課題の解決に向け、行政と協働して取り組む市民活動団体やNPO法人などを紹介します。

Vol.16

市民活動団体

WEBパトロール隊ネットポリス鹿児島



WEBパトロール隊設立

「覚えもないアダルトサイトからの高額請求画面がなかなか消えないのですが、どうしたら消せますか」、「塾の送り迎えのため、子どもに携帯電話を持たせたいけど、大丈夫ですか」。このような相談が、特に小・中学生の保護者から多いですね。

パソコンや携帯電話が普及し、日常生活上の利便性が向上した反面、それらの所持・使用年齢が低下したために、インターネット利用によるトラブルや犯罪に小・中学生が巻き込まれるケースが多くなっています。

過去に6年間、校区あいご会で会長を務め、青少年の健全育成に取り組んできました。小・中学生がインターネットを利用して事件に巻き込まれた記事やニュースを見聞きするにつれ、やるせない思いが募り、こ

れまで培った経験を生かそうと、青少年の育成に関わっている指導者やシステムエンジニアなど有志10人とともに、平成22年3月にWEBパトロール隊ネットポリス鹿児島を設立しました。

現在、ネット社会での青少年の健全育成やセキュリティ対策の指導、ネット犯罪の危険性の周知などを主たる目的として、小・中学校の教職員や保護者を対象とした研修や家庭教育学級での「講演活動」、小・中学生を対象とした総合学習の時間での「情報モラル教室」などの活動を行っています。

団体設立以降、およそ250件、昨年は鹿児島市だけで60件の活動を行ってきました。

家族一緒に学んでほしい

保護者への講演活動を通じて、子どものパソコンや携帯電話に対する

基礎知識に比べ、保護者の習得が追いついていない現状を痛感しています。

塾や習い事の送迎の連絡で必要だから、クラスメートの大半が持っているからなどの理由で、子どもに携帯電話を買い与えています。その購入契約時、フィルタリング機能（不適切なサイトへのアクセスを拒否設定できる機能）を販売店側の義務で設定しても、その数カ月後には不便であるという子どもからの一方的な要望で、解除しているケースが見られます。どんな理由であろうと子どもをネット犯罪から守るため、フィルタリング機能の設定を徹底させるなど、保護者には正しい使い方をしっかりと学んでもらい、家庭で一緒に閲覧しながら、その機能の必要性を教えるべきですね。

困ったときはぜひ相談を

講演活動以外に、ネット上での

「個人相談」を受け付けています。隊のメンバーは普段は仕事を持っていて、常時は活動に従事できませんが、できる限り相談には迅速に対応しています。何か困ったときは、匿名でもよいので相談してほしいですね。

ネット利用の手助けを続けていきます

今後は、子どもには使用者としての正しい利用の方法を、保護者には所有者として買い与えるときにやらなければならないことを、そして教職員には指導者として知っておかなければならないことを、と対象別の講演も計画しています。また、インターネットの利便性ばかりが目されていますが、個人情報や企業データの流失など危険性もあることについての講演活動も実現できたらいいですね。

隊の講演を聞きたいPTAや家庭教育学級で活動されている人は、



吉田南中学校「家庭教育学級」・「親父セミナー」での講演



熱心に講話する戸高さん



講演を熱心に聞く受講者



中央公民館での講演



WEBパトロール隊のメンバー、平さんの講演

取◆材◆メ◆モ

取材を通じて講演を数回聞きましたが、人を引きつける話しぶりで、内容も充実しており、あつという間でした。

昨今のネット問題は、世代を問わず、社会全体で取り組むべき重要なものであることを学びました。

問い合わせ

☎070・5418・4239

info@npk.from.tv



市民活動団体
WEBパトロール隊
ネットポリス鹿児島
主宰 戸高 成人さん

話をしてくれた人

ぜひ声をかけてください。
ますますインターネットの利用によるトラブルや犯罪、特に青少年に関するものは増えてくると思います。今後も活動を通じて、子どもたちが健やかに伸び伸びと育つ社会の実現の手助けを続けていきます。